透析患者に関する薬剤情報

医療法人仁真会 白鷺病院 薬剤科

▼ロラピタ静注 [注]

【重要度】 【一般製剤名】ロラゼパム lorazepam 【分類】抗けいれん剤 [BZ系]

【単位】 2mg/V [1mL]

【常用量】■成人:4mg静注 [必要に応じて4mg追加可]

■生後3ヵ月以上の小児:0.05mg/kg(最大4mg)静注 [必要に応じて0.05mg/kg を追加投与)初回投与と追加投与の総量として最大0.1mg/kg

【用法】2mg/分を目安に緩徐に静注■同量の生食、5%ブドウ糖、注射用水などで希釈して投与

【透析患者への投与方法】常用量(1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】常用量(1)

特徴

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

(F)

[tmax]

【代謝】 UGT2B15, 2B7 でグルクロン酸抱合される (1) グルクロン酸抱合体に活性はない (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 0.3% [iv, 72hr まで] (1)

[CL] 85.4mL/min [iv] (1)

[t1/2] 13hr (1)

【蛋白結合率】87% (1)

[Vd] 100L/man [iv] (1)

[MW] 321.16

【透析性】未変化体の透析性は低い(1)

【O/W 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20190207

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適別性についていめなる責任も負わず、いめなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいめなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。 ※本サイトに掲載の記事・写真などの無類産載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。